

記入例

家計急変者の所得申告書

申請日：令和5年3月15日

学生番号 12345678

氏名 工織 一郎

所属 応用生物学 課程/専攻

- この申告書は、家計急変が生じた者（申請者又は生計維持者）ごとに作成し、提出してください。
○添付する証拠書類の詳細は申請要項をご確認ください。
○所得は正直に申告してください。後日、申告期間に対する所得（課税）証明書の提出を求め

私は、家計急変の生じた者の所得について所得の種類ごとに下記のとおり申告書の証明書を添付して提出します。

家計急変時期の前年を記入してください。

急変後の所得が0の場合、退職証明書や帳簿等を提出してください

家計急変の事由が生じた生計維持者又は申請者

氏名	工織 太郎	本人との続柄	父
新型コロナウイルスの影響により家計急変が生じた年月	令和5年 1月		

所得の種類 ^{※1}	急変前の 年間収入・所得額 ^{※2}	急変後の 年間収入・所得額 ^{※3}
給与収入 (株式会社K I T)	2,000,000 円	0 円
給与収入 (〇〇〇教育委員会)	200,000 円	200,000 円
事業所得 (工芸食堂)	2,000,000 円	0 円
事業所得 (K I Tカフェ)	100,000 円	100,000 円
公的年金収入	500,000 円	500,000 円
不動産所得	500,000 円	500,000 円
	円	円
	5,300,000 円	1,300,000 円

複数の給与収入・事業所得がある場合、源泉徴収票や確定申告書の情報により、勤務先・事業所ごとの金額を記載してください。

※1 課税証明書を参考に、所得の種類（給与収入、事業所得、公的年金収入等）を記載してください。遺族年金、障害年金、雇用保険受給額等、課税対象でない所得については記載不要です。また、2 つ以上の給与収入、事業所得がある人は、勤務先ごと、事業所ごとの所得額の内訳が分かるように行を分けて記載してください。（「給与収入（A会社）」、「給与収入（B会社）」等）

※2 令和2年に家計急変した場合は、「令和元年分」の収入・所得額を令和2年度課税証明書の記載金額より転記してください。令和3年に家計急変した場合は、「令和2年分」の収入・所得額を令和3年度課税証明書の記載金額より転記してください。令和4年に家計急変した場合は、「令和3年分」の収入・所得額を令和4年度課税証明書の記載金額より転記してください。令和5年に家計急変した場合は、「令和4年分」の収入・所得額を令和4年分源泉徴収票又は令和4年分確定申告書の記載金額より転記してください。（いずれの場合も、給与収入、公的年金収入は控除後の金額（所得金額）ではなく、収入金額を記載してください。）

※3 提出する急変後の所得の証明書に基づき、直近3ヶ月分の収入・所得金額を4倍した金額を記載してください。家計急変時期の前年（令和元年、令和2年、令和3年又は令和4年）から変更が無い所得については「家計急変時期の前年（令和元年、令和2年、令和3年又は令和4年）分所得額」と同額を記載してください。この場合、所得の証拠書類の提出は不要です。自営業者等の場合、様式12「自営業者等の所得申告書」により算出した所得（売上－経費）の金額により計算してください。